

八月読みとりおけいこ（中）②

名前（

）

七月三十一日は愛宕神社あたごじんじやの千日まいりです。愛宕山にのぼったことはありますか？高さ九二四メートルで、八四八メートルの比えい山よりも高い山です。てっぺんにある愛宕神社のおまつりで、この日におまいりすれば一回でも千日まいりしたのと同じご利益りやくがあると信じられ、たくさんの人でにぎわいます。八月を山上でむかえる人もいます。もともと、愛宕神社は白雲寺というお寺とセットで、勝しょう軍地蔵ぐんじぞうというおじぞうさまがまつられていました。戦いくさに勝かたせてもらえるというので戦国武将ぶしやうに大人気でした。織田信長おだのぶながを本能寺ほんのうじでうつ前に、明智光秀あけちみつひでがのぼったことはよく知られています。伊達政宗だてまさむねも家来をおまいりに行かれています。

ところが、江戸時代になると徳川家とくがわけが世の中を治め、戦そのものがなくなります。そうするとおまいりの人が減ってしまうので、「火よけ」に、よくきくとご利益のせんでんをしたのです。

「三才までにのぼると一生火事にあわない」とか「お札を台所にはれば火事よけになる」とかいって、京の町中で月まいりをするようになりました。

千日まいりならではのあいさつが「おのぼりやす」「おくだりやす」です。のぼる人は「おくだりやす」と下ってくる人に声をかけ、下る人はのぼってくる人に「おのぼりやす」と声をかけます。

のぼるなら、伊能忠敬いのうただたかがのこしたマークがないかがしめてみてください。一八一四年二月二十五日に彼はのぼって嵯峨さがの釈迦堂しゃかどう前の大坂屋というはたごにとまっています。ただ、のこしたマークは見つかっていないのです。

音読サイン↓

① 何の話でしょう？

（

まいり）

② 愛宕山は比叡山より何メートル高いのですか。

（

）

③ この日はなぜこの山がにぎわうのですか。

（

）

④ 明智光秀が山のとっぺんでいのったことはどんなことですか？

（

）

⑤ ご利益のいみはつぎのどれがちかいでしょう？

（

）

（ ）もうけ （ ） 神仏のおかげでおこるいいこと （ ） さいふのなかでふえたお金

⑥ 戦に勝たせてくれると信じられた仏様は？

（

）

⑦ 火よけによくきくと広められたのは何時代？

（

）

⑧ はたごとは今でいえば何のことですか？

（

）

（ ） レストラン （ ） ホテル （ ） 銭湯

⑨ あっているものに○をつけましょう。

（

）

（ ） 平和なときには勝軍地蔵しょうぐんじぞうの出番はない。

（ ） おさつを台所にはると火事にあわない。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できれば？

